

◆ 今週のコメント

- 細菌性赤痢(ソネ(D群))の報告が1例(女性, 50歳代)あり, 症状は腹痛, 軟便です。推定感染地域は国外(アラブ首長国連邦)で, 推定感染経路は経口感染です。本年初めての報告となっています。海外では生水, 生ものの飲食を避けることが重要です。
- レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(男性, 50歳代)あります。症状は発熱, 肺炎で, 推定感染経路は水系感染です。本年の累積報告数は19例となっています。

◆ 今週のトピックス: <梅毒>

- 梅毒の報告数は, 平成20年以降増加が顕著であり, 本年の累積報告数は18例となっており, 過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 三類: 細菌性赤痢(ソネ(D群)) 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 四類: レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 19例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

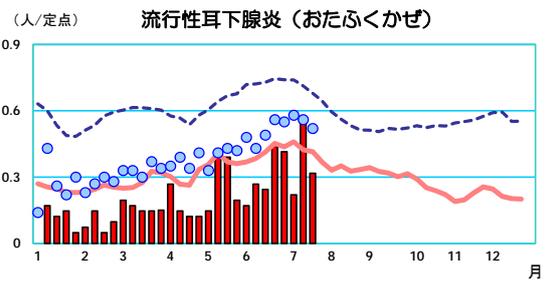
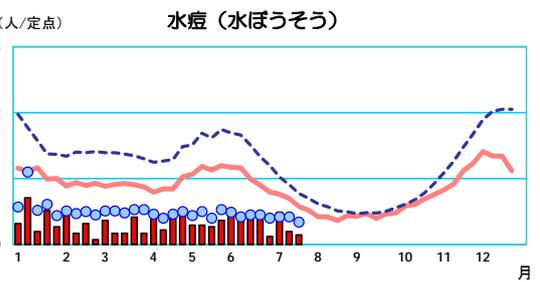
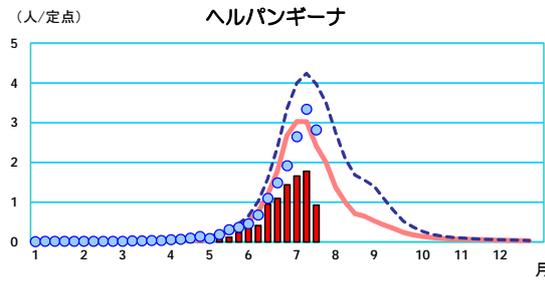
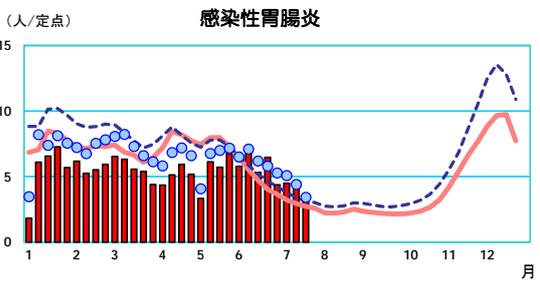
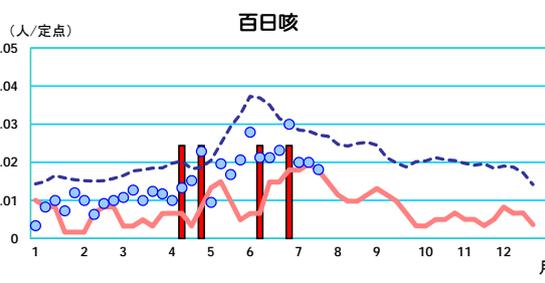
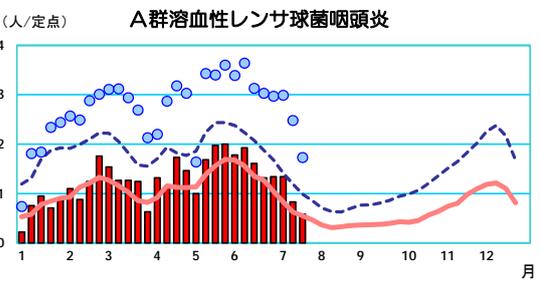
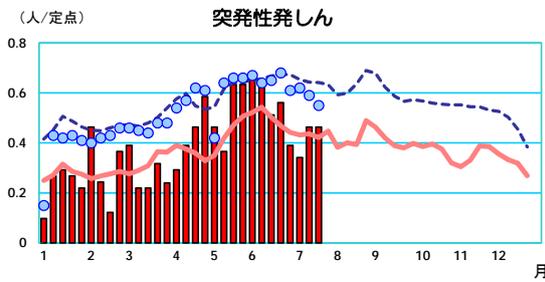
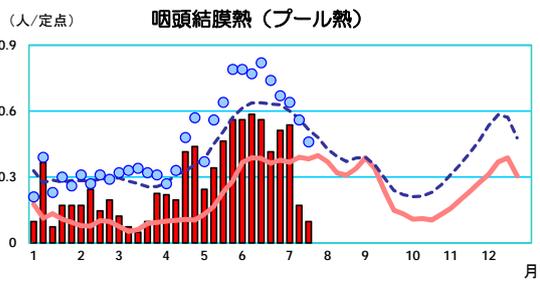
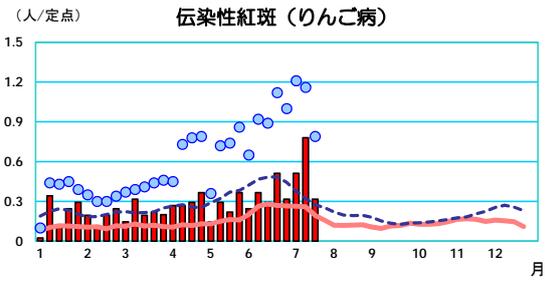
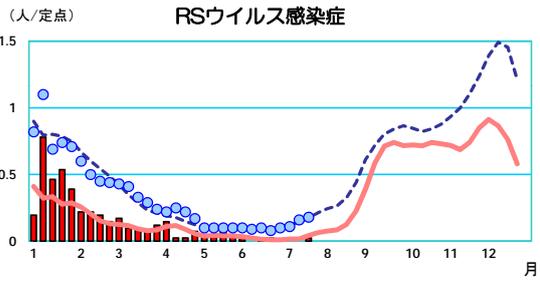
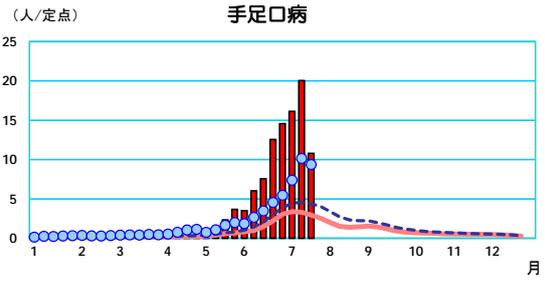
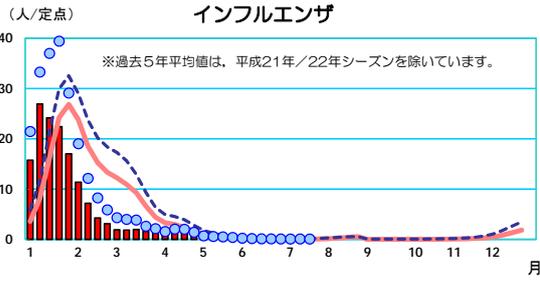
定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 手足口病	10.80	443
	② 感染性胃腸炎	3.41	140
	③ ヘルパンギーナ	0.93	38
	④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.59	24
	⑤ 突発性発しん	0.46	19
眼科	流行性角結膜炎	0.10	1

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <梅毒>
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは, 平成27年7月29日現在の報告数で, 全国の還元データと若干異なる場合があります。
また, 本情報での患者数は, 届出医療機関所在地での集計で, 患者の住所を示すものではありません。

ヘルパンギーナ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成27年）



第30週(7月20日～7月26日)トピックス: <梅毒>

梅毒の報告数は、平成20年以降増加が顕著であり、本年の累積報告数は18例となっており、過去5年の同時期と比較して最も多い報告数となっています。本市の男女別及び年齢別の内訳をみると、男女別割合は、男性72.3%、女性27.7%、年齢階級別では20～30歳は66.6%、40歳以上が33.4%です(図1)。

全国の報告数(第30週)は1,289例で、平成26年の同時期の922例を大きく上回り、男女別割合は、男性72.8%、女性27.2%です。年齢階級別では20歳未満が4.9%、20～30歳代が55.0%、40歳以上が40.0%と、若年層が半数以上を占めています(図2)。このことは、梅毒の感染早期の患者動向を反映する早期顕症梅毒患者の年齢が20歳～40歳代に多いことでも示されています(図3左側)。感染経路を男女別でみると、男性は、特に同性間性的接触が増加しており、女性では主に異性間性的接触です(図3右側)。全国的に、若年層の増加、とりわけ男性の増加が著しいです。

若年層に対して、(1)オーラルセックスやアナルセックスでも感染すること(2)終生免疫は得られず再感染すること(3)早期に診断されず、長期の無症候期に治療を行わないと病態が進行すること等の情報提供が重要です。また、診断した医師は、届出と併せて、必要に応じて患者の性行為パートナーに対する検査等を行うことが求められています(病原性微生物検出情報Vol.36No.2(2015.2)から引用)。

図1 本市の梅毒患者の男女別年齢別報告数

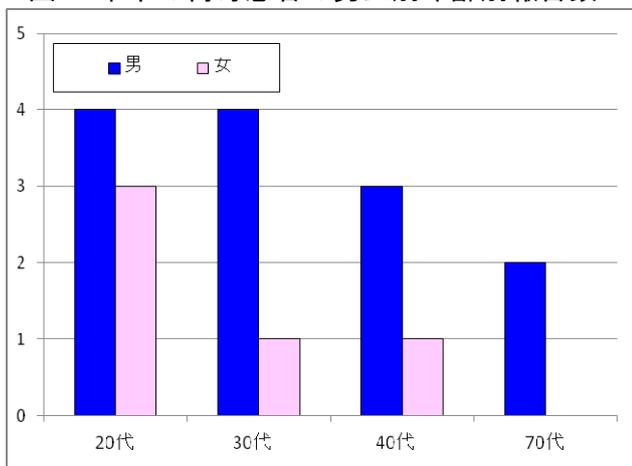


図2 全国の梅毒患者の男女別年齢別報告数

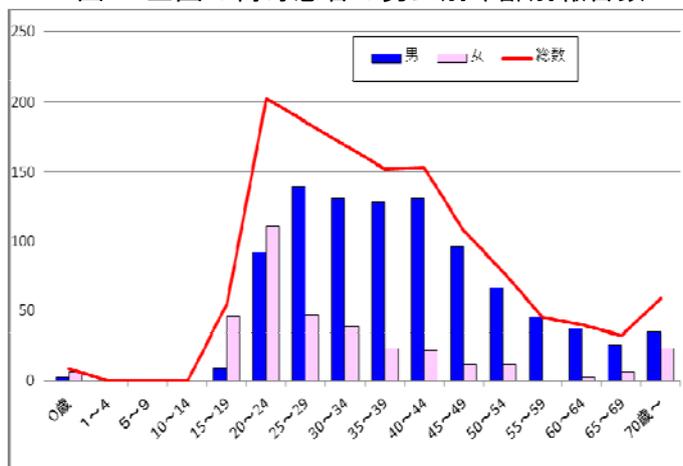
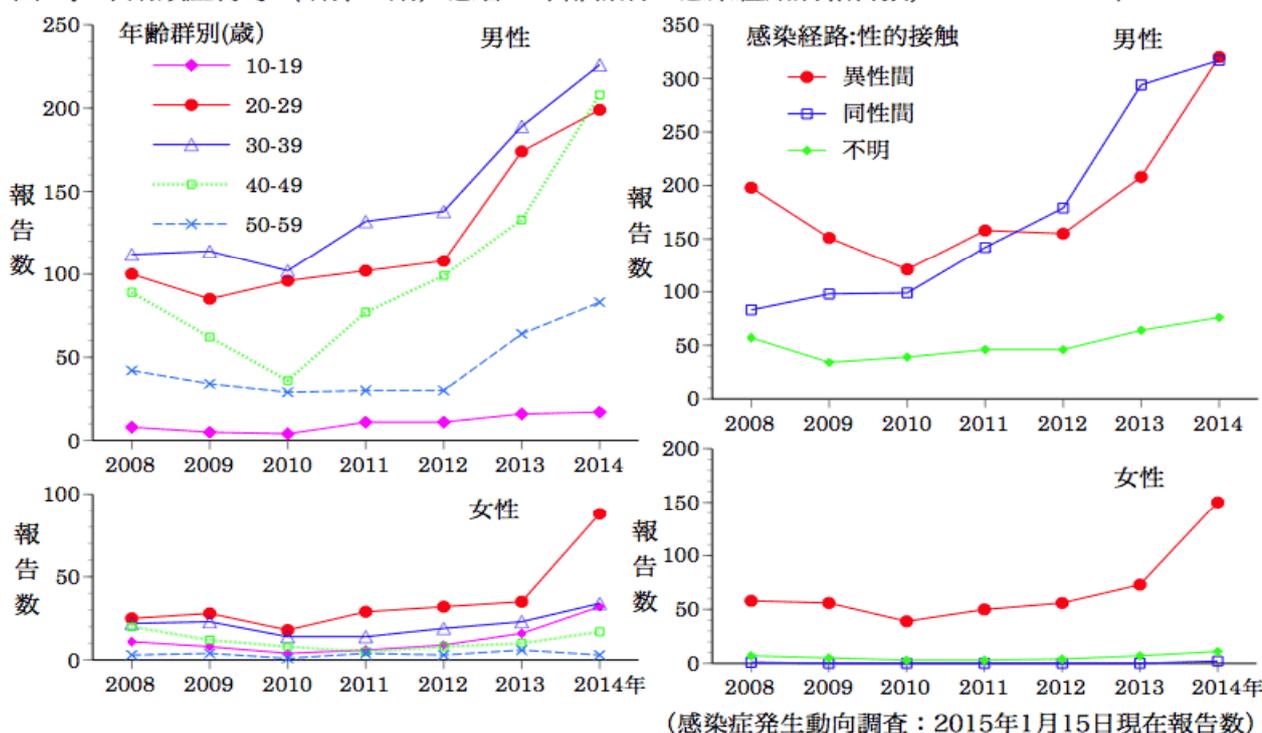


図3. 早期顕症梅毒 (I期、II期) 患者の年齢群別・感染経路別報告数, 2008～2014年



(感染症発生動向調査: 2015年1月15日現在報告数)

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第30週

疾病,行政区別報告数

平成27年7月20日～平成27年7月26日

データ入手日:平成27年7月29日

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計	-	1	-	-	7	-	13	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	1	-	-	7	-	13	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	1	-	3	1	42	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	1	23	-	77	-	4	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	1	3	-	23	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	18	1	6	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	8	1	-	16	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	1	2	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	3	12	2	35	-	3	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	1	5	24	1	92	3	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	1	2	29	-	81	4	6	-	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	1	4	20	-	56	3	2	-	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	1	4	24	140	6	443	13	19	-	38	13	-	1	-	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ(※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	百 日 咳	ヘルパンギーナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎(※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎(※3)	感 染 性 胃 腸 炎(※4)	
男女合計	-	0.25	-	-	1.75	-	3.25	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	0.25	-	-	1.75	-	3.25	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	0.33	-	1.00	0.33	14.00	-	0.33	-	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	0.25	5.75	-	19.25	-	1.00	-	0.50	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	-	0.33	1.00	-	7.67	0.67	0.33	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	9.00	0.50	3.00	-	-	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	2.00	0.25	-	4.00	0.25	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	-	-	0.50	1.00	-	0.50	-	0.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	1.00	4.00	0.67	11.67	-	1.00	-	2.00	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	0.20	1.00	4.80	0.20	18.40	0.60	0.20	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.14	0.29	4.14	-	11.57	0.57	0.86	-	1.29	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.25	1.00	5.00	-	14.00	0.75	0.50	-	2.00	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	0.02	0.10	0.59	3.41	0.15	10.80	0.32	0.46	-	0.93	0.32	-	0.10	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第30週

年齢階級, 疾病別報告数

平成27年7月20日～平成27年7月26日

データ入手日:平成27年7月29日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	4	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	24	-	-	-	6	1	3	2	3	2	4	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	140	-	14	18	23	13	11	8	11	5	4	6	14	3	10	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	6	-	-	-	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	443	2	51	131	86	46	36	26	26	17	6	2	2	2	10	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	13	-	-	-	2	1	3	3	-	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	19	-	4	12	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	38	-	3	10	9	3	6	2	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	13	-	-	-	2	4	-	3	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	80歳以上
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	年齢1	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	年齢1	0.10	-	0.05	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	年齢1	0.59	-	-	-	0.15	0.02	0.07	0.05	0.07	0.05	0.10	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	年齢1	3.41	-	0.34	0.44	0.56	0.32	0.27	0.20	0.27	0.12	0.10	0.15	0.34	0.07	0.24	-	-	-	-	-	-
水痘	年齢1	0.15	-	-	-	0.02	0.02	0.02	-	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	年齢3	10.80	0.05	1.24	3.20	2.10	1.12	0.88	0.63	0.63	0.41	0.15	0.05	0.05	0.05	0.24	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.32	-	-	-	0.05	0.02	0.07	0.07	-	0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	年齢3	0.46	-	0.10	0.29	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	年齢3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	年齢3	0.93	-	0.07	0.24	0.22	0.07	0.15	0.05	-	0.07	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	年齢3	0.32	-	-	-	0.05	0.10	-	0.07	0.02	-	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	年齢2	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成27年第30週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成27年7月29日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	1	2	4	2	2	-
RSウイルス感染症	1	1	-	-	-	1
咽頭結膜熱	23	17	21	22	7	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	66	54	55	55	34	24
感染性胃腸炎	218	265	179	184	177	140
水痘	16	17	5	20	8	6
手足口病	310	515	597	661	822	443
伝染性紅斑	12	21	13	21	32	13
突発性発しん	21	23	16	14	19	19
百日咳	-	-	1	-	-	-
ヘルパンギーナ	39	45	59	68	73	38
流行性耳下腺炎	10	18	17	9	23	13
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	6	8	5	5	1
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	1	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	723	984	976	1,061	1,202	702

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1	0.01	0.03	0.06	0.03	0.03	-
RSウイルス感染症	0.02	0.02	-	-	-	0.02
咽頭結膜熱	0.56	0.41	0.51	0.54	0.17	0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.61	1.32	1.34	1.34	0.83	0.59
感染性胃腸炎	5.32	6.46	4.37	4.49	4.32	3.41
水痘	0.39	0.41	0.12	0.49	0.20	0.15
手足口病	7.56	12.56	14.56	16.12	20.05	10.80
伝染性紅斑	0.29	0.51	0.32	0.51	0.78	0.32
突発性発しん	0.51	0.56	0.39	0.34	0.46	0.46
百日咳	-	-	0.02	-	-	-
ヘルパンギーナ	0.95	1.10	1.44	1.66	1.78	0.93
流行性耳下腺炎	0.24	0.44	0.41	0.22	0.56	0.32
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.60	0.60	0.80	0.50	0.50	0.10
細菌性髄膜炎 ※2	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	1.00	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4	-	-	-	-	-	-
合計	18.08	24.43	25.35	26.24	29.68	17.20

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。